

葛飾区議会レポート

◆寒中お見舞い申し上げます◆

【年頭のご挨拶】◆2026年の年明けをお喜び申し上げます。

◆旧年中はかわごえ誠一の活動にご理解・ご声援を賜り感謝申し上げます。
◆昨年11月の区議会議員選挙では多くの皆さまにお支えいただき、4期目の当選を果たすことができました。◆今まで以上に地域の課題解決のために力を尽くしてまいります。◆特に「だれ一人取り残さない社会」を実現するための具体的な施策や、いつ襲い来るか分らない大規模災害への対策など、待った無しの課題へ全力で取組みを進めてまいりますので、引き続きかわごえ誠一の活動にご声援を賜りますようお願いいたします。◆本年が皆さまにとって実り多い年になることをご祈念申し上げ、年明けのご挨拶とさせていただきます。

◆かわごえ誠一 区議会議員4期目活動スタート◆

◆新会派かつしか立憲、青木かつのり区長と政策協定締結

◆区議選後、新会派かつしか立憲が結成され、かわごえ誠一が幹事長に就任し、11月21日（金）に青木かつのり区長と政策協定を締結しました。◆区民のために共により良い区政を目指すことを確認しました。



政策協定書を交わす区長とかわごえ

◆危機管理対策特別委員会副委員長に就任

◆11月17日（月）に開かれた臨時議会で区議会の所属委員会などの構成が決まり、かわごえ誠一は議会運営委員会理事、建設環境委員会委員、危機管理対策特別委員会副委員長に就任しました。

※公職選挙法により、議員からの区内有権者への会合などへの会費以外の金品の寄附行為などは禁止されています。

葛飾区議会議員
かわごえ誠一

かわごえ誠一 プロフィール

●1963年3月川崎市生れ ●立石在住38年 ●防災士
●学童保育増設運動、PTA、子育てネットワーク、図書館友の会、三番瀬保全活動などに参加 ●都議秘書を経て2013年区議初当選 ●2025年4期目当選 ●かつしか立憲幹事長 ●区議会所属：議会運営委員会理事・建設環境委員会委員・危機管理対策特別委員会副委員長

葛飾区議会令和7年第4回定例会報告

◆区議会改選後、初の区議会第4回定例会が12月3日（水）から12月17日（水）までの会期で開催されました。

◆第三次補正予算 25億4,175万円議決

◆第4回定例会では第三次補正予算25億4,175万円が議決されました。◆この補正予算には ◎物価高騰緊急対策支援金 ◎産後ケア事業経費 ◎東立石及び堀切地区密集住宅市街地整備促進事業経費 ◎小学校改築経費 ◎新小岩一丁目公園整備経費などが盛込まれ、今後各事業が進めらることになりました。

◆物価高騰緊急対策支援金交付へ

◆昨年度に続き、今年度も物価高騰などにより負担が増す区内中小企業（法人及び個人事業主）への緊急対策支援金が決定し、個人事業主3万円、法人10万円の支援金が交付されます。

◆住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例（民泊条例）議決

◆インバウンド・宿泊客の増加に伴い周辺住民への影響が広がっている「民泊」等の規制を強化するため、住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例が議決されました。◆休日以外の営業の制限や、苦情への対応、区からの指導・勧告等の事項が定められました。



議員提出議案説明に登壇

◆第四次補正予算 23億6,550万円議決

◆12月17日（水）の第4回定例会最終日に国の補正予算「重点支援地方交付金」に基づく物価高騰対策として、第四次補正予算23億6,550万円が上程され、低所得者と子育て世帯への給付が即日審議され、議決されました。

●住民税均等割非課税世帯等重点支援給付金

給付額：1世帯当たり1万円（対象計約80,000世帯）

◆対象：令和7年度住民税均等割非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯

◆今後の予定：令和8年2月下旬から事前通知送付・3月中旬から口座振込開始予定

●物価高対応子育て応援手当

給付額：子ども1人当たり2万円（対象児童約67,400人）

◆対象：0才から高校3年生世代までの子ども

◆今後の予定：令和8年1月上旬に事前通知送付・2月の児童手当支給時期に合わせ口座振込予定

◆不登校支援～チャレンジクラス設置へ

◆区は不登校支援として中学校に校内サポートルームの設置を進めていますが、来年度から東京都の事業を活用し、新たにチャレンジクラス（不登校対応校内分教室）が設置されることになりました。◆自宅から出られるが、自校には登校することができない子どものために新年度から双葉中学校内に開設されます。





葛飾区議会議員 かわごえ誠一

2026年1月10日発行

第123号

発行:かつしか立憲

Facebook かわごえ誠一サポーターズクラブ →

Instagram かわごえ誠一日々の地域の活動など →

葛飾区議会議員 かわごえ誠一

参加費無料 定員先着70名

タウンミーティング・学習会

2026

・学習会

テーマ: 「3.11」あの日からもうすぐ15年
~東日本大震災3.11を振り返り、これからの防災を考える~

とき: 2026年2月7日(土) 19:00~21:00 開場18:45

ところ: かつしかシンフォニーヒルズ別館5階 レインボー 葛飾区立石6-33-1

■大津波から子どもの命を守った学校の話

◆巨大地震・大津波警報・避難所・安否確認に奔走した学校現場のリアル



講師: 柏崎正明氏 元大船渡小学校校長 / 元大船渡市教育委員

■3.11帰宅困難者の対応と避難所の課題 かわごえ誠一

■葛飾区の災害対策について 葛飾区地域振興部 危機管理課

■教育現場の危機管理について 葛飾区教育委員会事務局 教育総務課

手話通訳あり

※事前に下記メールへご
報いただけますと幸いです。

◎直接会場にお越しいただいて構いませんが、会場準備の関係上メール等でご一報いただけますと幸いです。

◎発熱や咳など体調のすぐれない方は参加を見合わせていただけますようお願いいたします。

◆今年3月11日で東日本大震災から15年になります。◆今回は東日本大震災当日に、大船渡小学校で大津波から子どもたちの避難誘導をし、その後全児童の安否確認に奔走した状況を当時の校長の柏崎正明さんから伺い、災害時の緊迫した状況下での危機管理と命を守る対応について学びたいと思います。◆また、3.11ではこの葛飾区でも多くの帰宅困難者の受け入れを行いましたが、最新の首都直下地震の被害想定では帰宅困難者840万人との数値もあります。◆今、全国各地で大きな災害が発生し、その都度新たな課題が表面化しています。◆3.11を忘れず次世代へ語り継ぎ、自らの災害対策のためにもぜひご参加ください。



■講師プロフィール
柏崎正明 (かわさきまさあき) さん
平成22年4月から25年3月まで、大船渡市立大船渡小学校長。元大船渡市教育委員。平成23年3月11日の東日本大震災では大船渡小学校は約2メートルの津波に襲われ、高台の大船渡中学校に二次避難。避難後4日目の朝、全校児童268名全員無事を確認。退職後、全国各地で、東日本大震災の講演を行う。令和5年11月には8日間ニュージーランドで行われた防災教育交流に参加。ブレンティ湾郡災害緊急対応センターやワイカト大学等で、東日本大震災についての講演を行う。

■連絡・問い合わせ先 ■ かわごえ誠一 090-2932-7315 《e-mail》info@kawagoeseiichi.com

葛飾区の防災情報

◆葛飾区ではホームページ上で防災に関する情報を発信していますのでその一部を紹介します。各QRコードからご覧下さい。

◆水害に備えて◆水害ハザードマップ、
情報収集など葛飾区の水害対策のまとめサイト

◆地震に備えて◆在宅避難ガイド(地震編)
・帰宅困難者対策などの震災対策のまとめサイト

◆被災者生活支援ガイドブック
◆り災証明の発行、被災者支援制度などの紹介

◆防災ママブック◆子育て世帯向け
にスマホでできる防災情報提供サイト等の紹介

◆非常時の食事の備え

◆災害時の食事管理、乳幼児・高齢者の非常食など

◆ペットの防災ハンドブック

◆ペットの災害の事前の備え、ペット避難方法など

■葛飾区総合防災訓練実施■

◆11月30日(日)に葛飾区総合防災訓練が
区役所内で実施されました。◆今年度は震災

対応の図上訓練として「首都直下地震・葛飾区震度6強」が発生し、区内各地で被害が発生したとのシナリオを元に災害対策本部の運用や、防災DXの検証、区各部署の連絡体制確認、警察・消防・自衛隊との連携など実践的な訓練が行われました。



問合せ
連絡先

ご意見・ご要望をお寄せ下さい。かわごえ誠一 web → <https://www.kawagoeseiichi.com>

かつしか立憲

〒124-0012 葛飾区立石5-13-1 葛飾区議会内
電話 03-3695-1111 (代)

かわごえ誠一連絡先・問い合わせ先

〒124-0012 葛飾区立石8-47-18

携帯電話 090-2932-7315

e-mail info@kawagoeseiichi.com

